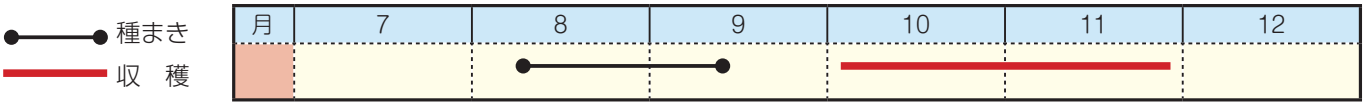
あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

ＱＲコード読み取りでバックナンバーが確認できます（スマートフォン対応）

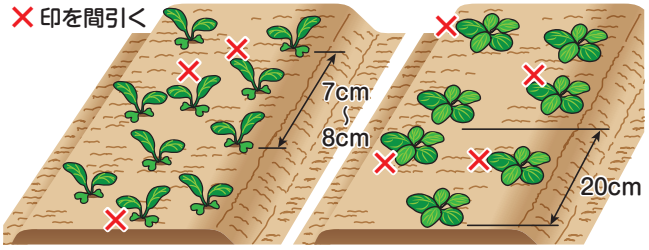
チンゲンサイの栽培

耐暑性や耐寒性がありますが、これから種まきして秋に収穫すると品質の良いものが収穫できます。害虫の発生が多い時期なので、防除を徹底しましょう。



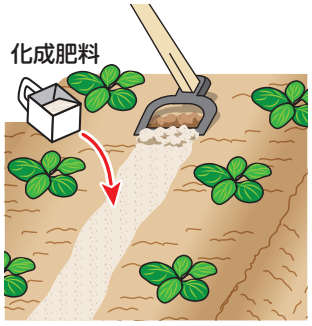
4．間引き

育つにつれて２回間引きします。最終株間を広く取り、株張りの良い株に育てます。
１回目の間引きは本葉２枚頃、株間を７～８cmにして、２回目は本葉５～６枚頃、株間を20cmにします。



5．追肥

１回目の追肥は本葉４～５枚の頃、畝間に１㎡当たり化成肥料40gをばらまき、軽く土に混ぜ込みます。
２回目の追肥は初めの追肥から半月後にまくようにします。

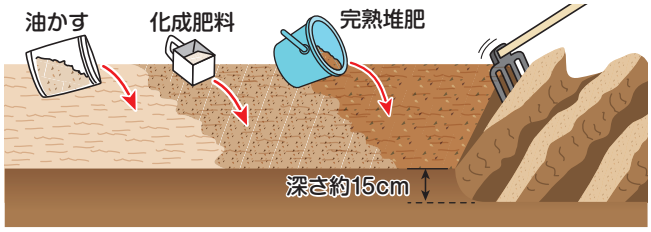


6．収穫

種まき後、草丈が20cmほどに育ったら収穫です。下の方が膨らみ、葉に厚みのあるものが良品です。

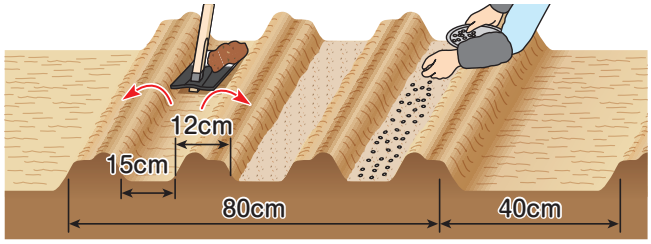
1．畑の準備

予定畑にはなるべく早く石灰をまいて耕しておきます。種まきが近づいたら、１㎡当たり油かす30g、化成肥料60g、完熟堆肥500gを前面にばらまいて、15cmくらいの深さによく耕し込みます。



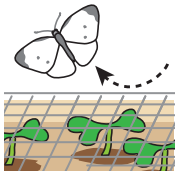
2．種まき・植えつけ

深さ4～5cmのまき溝を作ります。2～3cm間隔になるように、溝の前面に種をばらまき、種の上に1cmほど土をかけます。灌水後は乾燥防止に黒寒冷紗をかけて置き、発芽を始めたら直ちに取り除きます。



3．害虫防除

発芽し始めたら直ちにトンネル支柱をさし込み、防虫ネットを被覆すると農薬を使わずに害虫防除に役立ちます。



営農よろず相談のご案内

「営農よろず相談」では、
● **農作物の栽培方法に関すること**　● **病害虫の防除に関すること**
などを中心にご相談を受け付けております。何かお困りのことがありましたら、身近な相談先としてぜひ一度ご利用ください。

● **電話番号**
(097)544−6462（むよろず）
※通話料は相談者負担となります。おかけ間違いの無いよう、ご注意ください。

● **受付時間**／月・水・金曜日（祝日は除く）8:30～17:00
（受付時間以外の時間帯は、留守番電話となります）

● **設置場所**　営農部

栽培について

営農指導員、最寄りの購買店舗職員にお尋ねください。種・肥料・農薬などの生産資材のお買い求めは最寄りのＪＡ購買店舗をご利用ください。